

女性が働きやすい環境づくり対策関連施策一覧

県民生活・男女共同参画課

| 男女プラン | | | 事業名 | 事業の概要 | H25事業費(単位:千円) | | 担当課 | |
|-------|--------|-----------------------------|-------------------------|---------------------------------------|--|------------|-----------------|--------------|
| テーマ | 課題 | 取組 | | | 総額 | うち一般財源 | | |
| I | 意識を変える | 2 さまざまな場での意識を変える | ①意識改革と社会制度・慣行の見直し | 女性のチャレンジエンパワーメント支援事業 | 女性のキャリアアップを図り、女性が社会に参画する力を養成する講座を実施する。 | 52,616 | ※ソーレ管理運営委託料予算で対 | 県民生活・男女共同参画課 |
| | | | | ソーレいど事業 | 地域で男女共同参画の推進に資する事業を実施する団体を支援するため助成金を交付する。 | 52,616 | ※ソーレ管理運営委託 | |
| | | | ③職場での意識啓発 | 出前講座事業 | 地域住民への男女共同参画の理解浸透を図るため、ソーレ登録講師等が市町村や地域・団体に出向き、講座等を実施する。 | 52,616 | ※ソーレ管理運営委託 | |
| | | | ④地域での意識啓発 | 企業と連携した意識啓発 | (26年度予定事業) 県内企業と連携し、企業の営業担当者が、営業活動の際に、県の男女共同参画関係施策のPRを行うと共に、女性の登用等、男女共同参画の啓発を行う。 | 未定 | 0 | |
| | | | 女性リーダー養成講座 | 企業や地域等において中心的な役割を担うことができる女性リーダーを育成する。 | 52,616 | ※ソーレ管理運営委託 | | |
| II | 場をひろげる | 2 働く場をひろげる | ①職場における男女の均等な雇用機会と待遇の確保 | 就業支援センター(ジョブカフェ高知)事業 | 若年者の就職意識の向上を図るとともに、雇用のミスマッチを解消し、円滑な就職を促進するため「高知県就職支援相談センター(ジョブカフェこうち)」を設置し、就職に関するきめ細やかな相談、コンサルティング業務等を実施するとともに、就活セミナーや「しごと体験講習」を実施する。 | 95,740 | 95,740 | 雇用労働政策課 |
| | | | ②能力開発と就業の支援 | 公共職業訓練 | 学卒者や求職者に対して、就職に必要な技術や技能を身につけさせる訓練を行うことにより、早期就職の促進を図る。 | 290,239 | 139 | |
| III | 環境を整える | 1 仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス) | ①雇用の場における子育て・介護環境の整備 | 次世代育成支援認証制度 | 男女が共に働きやすく、仕事と家庭の両立の推進など、子育てしやすい職場環境づくりに取り組んでいる企業を認証し、支援する。 | 2,631 | 2,631 | 少子対策課 |
| | | | | 子育て応援キャンペーン | 子育てしやすい環境づくりを目的に「高知県少子化対策推進県民会議」とともに、県民一人ひとりが、家庭や地域、職場で身近にできる子育て応援に一步踏みだしていただくためのキャンペーン実施 ・「子育て応援呼びかけ7カ条」の制定、「子育て応援川柳」の募集、「子育て応援マスコットパンダ「るんだ」の作成(H23) ・県民会議構成団体の活動を促進するグッズの作成(貸出用、配布用)、街頭活動実施(H24) ・専用HP作成、子育て応援アイデア「1日1援」募集、子育て応援フォーラムの開催(H25) | 7,762 | 7,762 | |
| | | | ②家庭や地域における子育て・介護環境の整備 | 子育て応援の店協賛事業 | こうち子育て家庭応援事業 企業や店舗などの協賛事業所の協力を得て、子育て家庭や妊娠中の方に商品割引や優待サービスを提供する仕組み 協賛事業所数 607店舗(H25.7.11現在) ・「子育て応援の店」の店舗紹介冊子、事業PRチラシ・カードの作成配布 | 1,620 | 1,620 | |
| | | | | 子育て支援推進事業費補助金(企業対象分) | 企業又は団体等が行う従業員等の子育て支援に資する事業への補助 ア 子育て支援に係る法の義務規定を超える措置についての就業規則等の整備 イ 子育て支援に関する従業員等への広報啓発や社内研修 | 1,500 | 1,500 | |

女性が働きやすい環境づくり対策関連施策一覧

県民生活・男女共同参画課

| 男女プラン | | | 事業名 | 事業の概要 | H25事業費(単位:千円) | | 担当課 | |
|-------------|-----------------------------|-----------------------|--|---|---|-----------|---------|--------|
| テーマ | 課題 | 取組 | | | 総額 | うち一般財源 | | |
| Ⅲ 環境を整える | 1 仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス) | ②家庭や地域における子育て・介護環境の整備 | 延長保育 | 子ども・子育て支援新制度において子どもの保護者の保育に対するニーズ調査を実施することにより、新しいニーズの把握と保育サービスの提供体制整備を踏まえた計画をH25～26年度に策定する。 H25計画:延長保育事業 101か所 | 105,314 | 53,441 | 幼保支援課 | |
| | | | 病児・病後児保育一時預かり事業 | 子ども・子育て支援新制度において子どもの保護者の保育に対するニーズ調査を実施することにより、新しいニーズの把握と保育サービスの提供体制整備を踏まえた計画をH25～26年度に策定する。 H25計画:病児・病後児保育 15か所(体調不良児対応型7か所を含む)、一時預かり事業 34か所 | 48,219 | 11,787 | | |
| | | | 放課後子どもプラン推進事業 | 地域社会の中で、放課後や週末等に子どもたちが安全で安心して健やかに育まれるよう、また、保護者が安心して働きながら子育てができるよう、放課後児童クラブや放課後子ども教室等の居場所を設け、地域の多くの方々の参画を得て、様々な体験・交流・学習活動の機会を提供するとともに、それらの居場所を活用して「放課後学びの場」(子どもたちの学習習慣の定着や学ぶ意欲の向上につながる学習活動の場)の充実を図る。 | 380,363 | 231,490 | 生涯学習課 | |
| | | | 地域包括ケア推進事業(より身近な場所でのショートステイ整備事業費) | 通所介護事業所等が基準該当サービスによるショートステイベッドの併設など、簡易な施設を新設又は増設する場合に、最低限必要となる介護居室の整備費、介護用ベッドや介護用品の購入費について、その一部を助成する。 | 60,000 | 60,000 | | |
| | | | 地域包括ケア推進事業(緊急用ショートステイ体制づくり推進費) | 在宅での介護における「もしも」の時に備え、24時間緊急ショートステイ受入れに向けた相談体制や緊急用のショートステイのベッドを確保し、緊急時に利用できる体制をつくり、住み慣れた地域で、安心して暮らせる体制を構築する。 | 16,981 | 16,981 | 高齢者福祉課 | |
| | | | 地域包括ケア推進事業(中山間地域介護サービス確保対策事業費) | 高知県の多くを占める中山間地域では過疎化の進展や道路事情の悪さから移動コストが高く多様な介護サービス事業者の参入が進んでいない。特に遠隔地では移動時間がかかるうえ、介護人材不足により、高齢者が十分なサービスを受けにくい状況にある。このため、訪問・通所系介護事業者への助成により、中山間地域においてもニーズにあった在宅介護サービスを受け続けることができる環境整備を促進する。 | 33,899 | 33,899 | | |
| | 2 暮らせる高齢者環境が安心備している | ①高齢者等が安心して暮らせる環境の整備 | ワークライフバランス推進事業 ・企業向けセミナーの開催(集成型 1回) ・11月の家族の日、家族の週間に合わせて啓発ポスターを配布・掲示(1,200部) ワークライフ・バランス周知・啓発事業 ・委託先(県社会保険労務士会)の会員社労士を活用した企業訪問による周知・啓発 150社(H25年度予定) | 420 | 420 | 雇用労働政策課 | | |
| | | | ファミリー・サポート・センター事業 | 市町村が、地域において子どもの預かり等の援助を行いたい者と援助を受けたい者からなる会員組織によるファミリー・サポート・センターを設置して事業を行う場合の運営費を補助することにより、勤労者等の子育てを支援する。 | 4,000 | 0 | 雇用労働政策課 | |
| | | | 老人福祉施設等整備事業 | 介護保険及び福祉サービスの基盤整備の促進、利用環境の向上を図るため市町村、社会福祉法人等が行う老人福祉施設等の整備に対して補助する。 | 888,773 | 296,773 | | |
| | | | | 介護基盤緊急整備等対策事業 | 介護基盤の整備等を緊急に進めるため、基金を設置し、介護施設や地域介護拠点の整備に対して助成等を行う。 | 1,007,557 | 0 | 高齢者福祉課 |
| | | | | 認知症高齢者支援事業 | 認知症高齢者に関する知識等の普及啓発を行うとともに、家族を支援することにより認知症高齢者が自分らしく尊厳をもって、地域で生き生きと暮らすことができるような社会づくりをめざす。 | 5,551 | 3,195 | |

女性が働きやすい環境づくり対策関連施策一覧

県民生活・男女共同参画課

| 男女プラン | | | 事業名 | 事業の概要 | H25事業費(単位:千円) | | 担当課 |
|--------------|---|-----------------------------|-------------------------------|---|---------------|----------------|------------|
| テーマ | 課題 | 取組 | | | 総額 | うち一般財源 | |
| Ⅲ 環境を整える | 2 高齢者等環境が安心して暮らせる環境の整備 | ②貧困などさまざまな生活上の困難に直面する男女への支援 | 母子家庭等自立支援事業 | ひとり親家庭を対象として、認められた一定の講座等を受講する際、支払った受講料などの経費の一部を助成し、若しくは、一定の資格を取得するため、養成機関において2年間以上のカリキュラムを受講する際、受講期間中の生活費や入学一時金を支給することにより、就職の際、有利で生活の安定に資する資格取得を促進し、ひとり親の方の自立を支援する。 | 40,407 | 10,103 | 児童家庭課 |
| | | | 母子家庭等自立支援事業(再掲) | 母子家庭等就業・自立支援センターにおいて、ひとり親の方を対象として、就業相談・パソコン講習等を実施し、就職を斡旋する。また、児童扶養手当受給者に対し、自立支援プログラムの策定を行い、ハローワークと連携して、就業を支援する。 | 4622 | 2052 | |
| | | | 母子寡婦福祉資金貸付事業(特別会計) | 母子家庭等に対し、技能や資格取得のため、母子寡婦福祉資金の貸付を行い、経済的自立の助成と生活意欲の助長を図る。 | 86,852 | 0 | |
| 男女プラン以外の取組 | 女性がいきいきと働くことができる環境整備 | ①就業のためのスキルアップ | 女性医師復職支援事業 | 出産、育児などによって診療の場から離れている女性医師が復職するための相談窓口を設置し、再就業医療機関の情報収集及び情報提供を行うと共に、復帰に向けた研修を行う医療機関又は復職する医療機関との調整を行う。 | 5,700 | 0 | 医療政策・医師確保課 |
| | | | 潜在看護職員等復職支援事業 | 出産や育児などにより、看護業務から離れている看護師等の有資格者のうち病院等への就業を希望する者に対して、研修(看護知識や技術、臨床実務研修)を行い、地域の病院や訪問看護ステーション等に復帰できるようにマッチングを行う。 | 1,481 | 0 | |
| | | ②起業への支援 | こうちビジネスチャレンジ基金事業(産業振興センターが実施) | 高知県内で起業などに挑戦する熱意のある経営者に対して、最大1千万円の事業育成支援金の提供と、専門家によるプラン実現に向けたサポートを行う。 | 30,600 | ※産振センター予算 0 | 計画推進課 |
| | | | 産業人材育成プログラム「土佐まるごとビジネスアカデミー」 | 「産業人材育成プログラム」に基づき、ビジネスの基礎から応用・実践力に至るまで、受講者のニーズやレベルに応じて修得いただける研修を実施。 | 46,975 | 45,075 | |
| | | | 地域需要創造型起業・創業促進補助金 | 女性や若者など新たに起業・創業や第二創業を行う者に対して、その創業等に要する経費の一部を助成する事業で新たな需要や雇用の創出を図り、我が国経済を活性化させることを目的とする。 | - | - | |
| 女性のための起業支援講座 | (H26年度予定事業) 男女共同参画センター「ソーレ」で、起業したい女性を対象とした、スキルアップやノウハウを習得する講座を実施 | 未定 | 0 | 県民生活・男女共同参画課 | | | |